

公民館主催講座

これからの 生き方について 著者と語ろう

入場
無料

① 2.22 (土)

「超ソロ社会と
結婚のカタチ」

荒川 和久 さん
(独身研究家)

② 2.29 (土)

「この社会の
生きづらさは
どこから？」

小川 たまか さん
(ライター)

③ 3. 7 (土)

「地域でつながる・
働き方と暮らし方」

萩原 修 さん
(デザインディレクター)

会場:日野市立中央福祉センター



時間は各回とも
午後3時～5時

定員:20名(電話・QRコードから申し込みを)

お申込み
お問合せ

日野市中央公民館
☎042-581-7580



電子申請用
QRコード

社会の変化とともに、私たちの暮らし、仕事や家族のあり方…はどう変わっていくのでしょうか。私たちはどのような生き方を選択したらいいのでしょうか。この講座では三人の講師（著者）から、著書を通して伝えたいと思っていることを語っていただき、ともに考えていきます。

講師プロフィール

《荒川 和久さん》

独身研究家・コラムニスト。

早稲田大学法学部卒業後、大手広告会社にて企業のプロモーション業務を担当。独身（ソロ）生活者研究の第一人者として、国内外のテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・Webメディアなどに多数出演。著書に『結婚滅亡』『ソロエコノミーの襲来』『超ソロ社会』『結婚しない男たち』など多数。

《小川 たまかさん》

ライター／1980年・東京都品川区生まれ。

主に性暴力についてヤフーニュース個人などで取材・執筆。性被害当事者を中心とする団体、一般社団法人Springスタッフ／『「ほとんどない」ことにされている側から見た社会の話を。』は初の著書。

《萩原 修さん》

デザインディレクター。国分寺、国立周辺で育つ。

武蔵野美術大学卒業。大日本印刷、リビングデザイン

センターOZONEを経て独立。つくし文具店、国分寺

さんち、国立五天、マルヒノ、日野まきのき、など独自の

プロジェクトを立ち上げ育てる。著書に『9坪の家』『コドモのどうぐばこ』『デザインスタンス』等。

株式会社シュウヘンカ共同代表。明星大学デザイン学部教授。